

日常生活とアレルギー

昨年12月に給食を原因とする食物アレルギーで小学生が死亡する痛ましい事件が発生しました。また、今年の冬には中国の大気汚染物質が日本に飛来し、PM2.5という微粒子が呼吸器疾患や呼吸器のアレルギー疾患を引き起こしたり、花粉症を悪化させたりするのではないかと危惧されました。さらに、昨年5月にはアレルギーを引き起こす可能性のある新たな物質として、消費者庁から「コチニール色素に関する注意喚起」がなされました。加えて、「茶のしずく」石鹼による皮膚アレルギーが多発した事件も起こりました。

このように、最近アレルギーに関連する事件等がいろいろと発生しています。また、花粉症や喘息などについても問題が改善しているとは言えない状況です。アレルギーについては、以前にも特集で取り上げましたが、さまざまな事件が起こっている現状を鑑みて、改めて特集を企画しました。なお、今回は主要なアレルギー疾患である花粉症や喘息などではなく、日常生活に潜んでいるアレルギー疾患や最近のアレルギーを巡る話題を中心に企画しました。



イラストレーション／松本奈央